

14 クライミング

大会名称	令和元年度宮崎県高等学校新人総合体育大会 第10回クライミング競技大会 兼 全国高等学校選抜クライミング選手権大会宮崎県予選
主催	宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
後援	公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県山岳連盟・宮崎市
主管	宮崎県高等学校体育連盟登山専門部

1 期 日 令和元年11月10日(日)雨天順延

2 会 場 宮崎県体育館 屋外人工登攀壁

3 競技方法 予選 フラッシュ・トップロープ 決勝 オンサイト・リード

4 競技日程

受 付 9:30 ~ 9:50

開 会 式 10:00 ~ 10:30

予 選 (フラッシュ・トップロープ)

決 勝 (オンサイト・リード)

表彰・閉会式 15:00 ~ 15:30

5 競技規定

2019年IFSC国際スポーツクライミング連盟競技規則・規定ならびに、本大会要項によるほか、公益社団法人日本山岳・クライミング協会国体スポーツクライミング競技規則集による。

6 競技方法

- (1) 決勝はリード方式で、オンサイト1本で行う。
- (2) オブザベーション用紙の持ち込み、アイソレーション・ゾーンへの私物の持ち込みについての規定は(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会が定める「スポーツクライミング競技規則集」を適用する。

7 順位決定方法

- (1) ルートのライン(アクシス)に沿った最長到達距離で選手の順位を決定する。
- (2) 完登者が2名以上でた場合は、決勝を行う。
- (3) 決勝において、ア、イの方法で同順位が生じた場合、所要時間の短い選手を上位とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒で、(公社)日本山岳・クライミング協会に平成31年度の選手登録をしている者とする。
- (2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合はこの限りでない。

9 参加申込

所定の申込み用紙により、郵送にて申し込むこと。

申込先：〒885-0033 都城市妻ヶ丘町27-15 都城泉ヶ丘高等学校内
宮崎県高体連登山専門部 専門委員長 下村真一

申込締切日 令和元年10月25日（金）必着のこと。締切後は受け付けない。

10 表彰

個人表彰

ア 男子及び女子とも3位までの入賞者に賞状を授与する。

11 資格取得

ア クライミング男女個人1位2位は全国高等学校選抜クライミング選手権大会

（主催 日本山岳・クライミング協会・全国高等学校体育連盟）の宮崎県推薦選手の資格を得る。

イ 3位の選手が1位2位の選手と同じ学校の場合、学校団体戦出場のために、男女各1名を宮崎県推薦選手に追加できるものとする。

ウ ただし、アおよびイの選手は男子はオンサイト5.11c以上、女子はオンサイト5.10c以上を登れる者とする。

12 競技順並びにルート

（1）競技順並びにルートの決定は、主催者の責任において公正に行う。

13 連絡事項

（1）服装

ア 競技者の服装は、相手又は観客に不快な感じを与えないような上下ウェア、シューズとする。

イ 競技時は、上衣の背面中央に必ず大会主催者の用意するゼッケンを取り付けること。

ウ 開閉会式に参加するときの服装は、アに留意し、チームウェアまたはそれに準ずるような、高校生のスポーツマンに相応しい服装とする。

（2）競技時の傷害、疾病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

なお、参加者は健康保険証を持参すること。

（3）13（2）の事故に関しては、監督を通じて大会事務局に届け出ること。

（4）その他

ア 監督は、事前に生徒指導の万全を期するとともに、選手・生徒のすべての行動に責任を負うものとする。

イ 監督は、アイソレーション及びオブザベーション中は選手に同行することはできない。

ウ 会期中の練習会場（アイソレーション室内のウォーミングアップ用ウォールを除く）については、主催者はこれを設けない。